

交換・派遣留学帰国報告書

学部・学科*

国際学部国際学科

留学先国名*

ベルギー王国

留学先都市*

ブリュッセル

留学先大学*

EPHEC

留学先所属学部

Global Supply Chain Management

留学期間（〇年〇月～〇年〇月）*

2023年9月～2024年2月

学年（出発時）

3年

帰国報告書提出日

YYYY MM DD

2024 / 04 / 15

1. 留学先大学について

(1) 留学先大学の特長

学習分野に対する専門性の高さ

(2) 留学先大学のサポートについて 語学面でのサポート

無し

勉強面でのサポート

放任主義

精神面でのサポート

相談の見込みなし

生活・住居面でのサポート

アコモデーションは取り扱わないため最低限の情報は提供される

2. 生活環境等について

(1) 住居についてアドバイスを含め自由に記入してください。

交通機関、特に電車が最寄り駅となるアクセスのアコモデーションを選ぶ

(2) パソコンについて
PCの保有状況

- 日本から持参した
- 現地で購入した
- 保有しなかった

Wi-Fiの有無

- 有
- 無

住居内でインターネットに接続していた場合、プロバイダー、料金等について記入してください。

家賃に組み込まれていたため、不明

大学でのPCの使用可否

- 使用できた
- 使用できなかった

大学でPCを使用していた場合、施設の場所や時間制限等について記入してください。

(3) 医療について

Health Center（大学内施設として）の有無

有

無

留学中に病院で受診したことがありますか。健康管理、衛生面について特に注意すべきことを記入してください。

本国入国の一週間後に結膜炎を患い、救急で近くの大学病院へ行った。原因は不明だったが、数回の通院で完治した。しばらく放置したためかもうあと一週間遅ければさらに悪化していたとのことだったので、多少のコストはかけてでも早めに受診するべき

(4) 銀行口座について

留学先で口座を開きましたか。どのように準備・手続きをしましたか。

オンラインでRevolutという銀行口座を開設した。ベルギーには学生に対し「Blocked account」という制度を敷いており、留学前に先に学校の指定した銀行口座に一定の金額を振込み、後に現地で開設した口座に毎月定められた額が振り込まれる、というシステムとなっている。

(5) 異文化体験について

留学先の文化や習慣の違い等について記入してください。

ベルギーは多民族、複数文化のためかベルギーの週間というのは見いだせなかった。しかし、ヨーロッパ圏の他国に比べて、仕事に対する勤勉さと公共交通機関内でのある程度の静けさは日本に近しいと感じる。

ボランティア等、課外活動を行いましたか。

学部の都合上、企業訪問を数回行った。そこでは、実際に現地の社員の説明を受けたり、こちらから会社・工場内について見学や質問などの調査をした。

留学先の安全性や外国人への態度等、留意していたことがあれば記入してください。

どこでも言われる話だと思うが、日本で振舞っている以上の積極性と物事に対する真剣度は大事だと考える。安全性については定期報告でも説明した通り、実際にスリに会った身としては過度な光り物や夜遅くの外出、もしくは一人での行動はある程度慣れていないうちは控えるべきだろう。

3.後輩へのアドバイスについて

(1) 現地で参考となった留学先国の情報（HP や出版物等）を記入してください。

基本的には現地の情報は現地の方との交流を経て得たので、この方法もおすすめする。

(2) 日本から持参すると良いと思われるものを記入してください。

だし醤油などの和調味料

(3) 留学したことによって得られたことについて記入してください。

高官留学ならでの新たなSCMという学習分野を学べたことはもちろん、生活面においても病院や警察との対応など自分で自分の責任を取る・マネージするというより自立したことを求められたのはよかった。また、自分の弱点が今留学で露呈したのは幸이었다。

語学力：

留学前－資格試験名称および点数（級）

留学後－資格試験名称および点数（級）

(4) 留学において最大のトラブルは何でしたか。

人との交流の機会がない。特に学校では良くも悪くも皆勉強をしに来ているので、放課後に何かあるわけでもなくしかし放課後のグループミーティングはある、という状況だったため凡そ交換留学をしようと考えている学生さんたちの思惑とは学習面ではよい意味で、生活面ではネガティブに捉えられ得るものだった。また、単純に毎月のようにトラブルが起き、それに対処するのは難しかった。

(5) 授業について：クラスの人数、成績評価、現地学生の取り組み方等

クラスの人数はクラスによってまちまちで、100人単位のもあれば、20人の時もある。成績評価は交換留学生内で話題にもなるほど評価基準は厳しい科目が少なくないらしい。私個人の意見は、全てが国際学部より基準ははるかに上だと感じる。先述の通り、全ての学生が皆勉学に対しての熱意があり、まるで専門家と話しているかのようだった。

(6) 留学期間中に就職活動をしましたか。どのように活動したか教えてください。

オンラインでの就職活動説明会への参加

4.費用について

留学費用の概算を円で記入してください。

(1) 留学時のレート

162円 = 1ユーロ

(2) 航空運賃

約24万円

(3) 住居費
住居費（月額）

約530ユーロ

住居費（留学期間合計）

2770ユーロ

(4) 食費（月額）

210ユーロ

(5) 保険料

5万円

(6) その他

(7) 留学費用の合計

約160万円

5. その他 自由に記入してください。

ありがとうございました。

このフォームは 近畿大学 職員用 (@itp.kindai.ac.jp) 内部で作成されました。

Google フォーム